



# 学校だより

8月号

横浜市立大道小学校  
令和2年8月17日

学校ホームページ：[横浜市立大道小学校](#)

検索

校長 加藤 和之

## 「みんな」が「楽しく」「笑顔に」

いつになく短い夏休みが終わり、学校が始まりました。たったの2週間しかなかったので、子どもたちにとっては、残念な思いもあると思います。しかし、今日いつもと変わらない「大道っ子」の元気な顔を見て、安心しました。8月後半、暑い中での授業になりますが、体調に気を付けながら頑張ってもらいたいと思います。

さて、校舎A棟にある職員玄関脇の階段踊場には、委員会活動の委員長とクラブ活動のクラブ長の紹介コーナーがあり、写真とともに今年の抱負が掲示してあります。どれにも、その子の「思い」や「やる気」が溢れています。その中の一部を紹介させていただきます。

私たち運営委員会では、「えがおとあいさつで学校をより良くしよう。」というめあてで活動していきます。今年は新型コロナウイルスのえいきょうで気持ちが晴れない人もいますが、大道小が、そんな気持ちをなくしてくれる場になればいいと思います。

運動委員会は、全校のみんなが楽しく運動できるようにするのが目標です。そのために大道オリンピックをしようと考えています。みんなが協力し、早く行動できる委員会にしたいです。ぼくは委員長として、みんなに声をかけるので、よろしくお願いします。

放送委員会のめあては、「笑顔いっぱいの放送にしよう！」です。このめあてには、放送する側も放送を聞く側も、みんな笑顔にしようという意味がこめられています。朝の放送に1分ほどのミニコーナーを付け足そうと考えています。

新聞委員会は、1年生から6年生まで、誰でも楽しく読めるような新聞を作ったり、もっと他学年のことを知ることができるよう、いろいろな人にアンケートをとったりしながら、活動を進めていきたいなと思います。

(まだ他にもあるのですが、一部だけになってしまうことをお詫びします。)

これら子どもたちの抱負に共通していることは、「自分」はもちろんですが、「みんな」が笑顔になれるように、楽しめるようにと考えて活動しようとしていることです。リーダーである6年生が、しっかりと「学校全体」を考えていることが分かり、私は嬉しくなりました。活動をする際、常に「他者」を意識しながら、「自分」はどうすればよいか考えることは、子どもたちの成長のために大切なことだと思います。様々な立場の人に思いをはせることは、多面的に物事を考えるなど、その子の「幅」を広げることになるからです。これからも、こういった子どもたちの意識を大切に育てていきたいと思っています。

今年度は、新型コロナウイルス対策のため様々な制限があり、子どもがのびのびと活動できない部分があります。しかし、私たちはこういった子どもたちの「思い」「意欲」があることを踏まえながら、教育活動のあり方を考え、実践していきたいと思っています。